

あずま小学校だより

学校通信

第4号 平成28年6月2日

学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 たくましい子



身の回りから地域・世界に貢献

～JRC 登録式&緑の少年団結団式～

5月24日(火) 児童集会が行われ、JRC登録式と緑の少年団結団式が行われました。

JRC(青少年赤十字)は、児童・生徒が赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界の奉仕し、世界の人々と友好親善の精神を育成すること目的として、さまざまな活動を学校教育の中で展開しています。態度目標「気付き・考え・実行する」は、自分の身の回りの問題に気付き、その原因と解決方法を考え、実行するということです。JRCの活動は特別なことでなく、毎日の生活の中にあります。あずま小を、地域をよくすることから社会に貢献できる人になってほしいと思います。青少年赤十字は全国1万3690校で活動が行われています。

緑の少年団は、次代を担う少年少女たちが「緑を愛し」、「緑を守り」、「緑を育てる心を養う」ことを通じて自然を愛し、自ら社会を愛する心豊かな人間に育ってゆくことを目的とした団体です。全国で3,421団が結成され、約33万人の団員がいます。生物は、植物が作った酸素を取り入れて生きています。また、花や緑は人の心を和ませてくれます。花と緑豊かなあずま小のよりよい環境をみんなで作っていきます。



「止まる、見る、確かめる」で命を守る

～交通安全教室1年生・4年生～

5月18日(水) 交通指導員さんやボランティアの方々においでいただき、1年生と4年生を対象に交通安全教室が開かれました。1年生は道路の歩き方を、4年生は自転車の乗り方を学びました。大切な命を守るため、「止まる、見る、確かめる」を実行し、交通ルールを守りましょう。

メールでもお知らせしましたが、先週2件、自転車の飛び出しで危険な場面があったことを地域の方から連絡をいただきました。ご家庭でもご指導をお願いします。



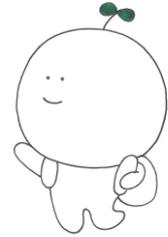
校外学習で仲間と成長

5月20日（金）3年生がぐんま昆虫の森へ、26日（木）には1年生があずま運動公園へ、27日（金）には2年生がぐんまこどもの国へ校外学習に出かけました。安全に気をつけて、友達と協力して、活動を通して多くのことを学び、成長してきました。楽しいお弁当タイムの子どもたちの笑顔はキラキラしていました。幸せな時間を過ごしました。



←

1年生：仲良く遊具で



3年生：カブトムシの幼虫をさわる



2年生：大きなアスレチックにチャレンジ

良い睡眠が脳を育てる

前号に引き続き、「ホットケーキで『脳力』が上がる」川島隆太（小学館）の内容を紹介します。「朝ごはんをおいしく食べるには早寝早起きが不可欠」「睡眠時間は長すぎても身近すぎてもだめ」と書かれています。



睡眠不足の影響は、学力だけではなく、体力にも出るといことがわかっています。睡眠時間の短い子どもたちは、足が遅く、体力がなく、瞬発力も低いという、全国の小中学生を調べた文部科学省のデータがあります。このデータをみていくとおもしろいのは、睡眠時間が長い子どもたちも学力が低く、体力もないという結果になっているところです。実は、良質の睡眠がとれていない子どもたちというのは、脳のリズムが上手に作れない、特に深い睡眠状態を作れないために、疲れがとれなくて長時間寝るといった傾向があることがわかっています。長時間睡眠をしている子どもたちは、何らかの原因で睡眠の質が悪いことが考えられます。

また、「成長ホルモンは夜10時から短い時間に盛んに出る」と書かれています。9時には寝て、10時に深い睡眠に入れるといいですね。